

## 令和6年度看護学実習指導者養成講習会 募集要項

### 1 目的

看護基礎教育における実習の意義と実習指導者の役割を理解し、効果的な実習指導を行うために必要な知識、技術を修得することを目指す。

### 2 主催 群馬県（委託先：群馬県立県民健康科学大学）

### 3 募集人数 48名

### 4 受講対象者（受講資格）

- (1) 保健師、助産師、看護師又は准看護師養成所の実習施設で実習指導者の任にある者
- (2) 将来(1)の実習施設の実習指導者となる予定にある者
- (3) (1)の養成所で実習指導の任にある者

### 5 講習期間 令和6年7月22日（月）～9月27日（金）

- ・平日のみ、実質30日間
- ・日程の詳細は別紙①-1「日程表」を参照

### 6 講習内容 別紙②-1「受講科目及び時間数」を参照

### 7 会場 群馬県立県民健康科学大学（前橋市上沖町323-1）

### 8 申込期間 令和6年4月22日（月）～5月24日（金）18時00分

### 9 申込方法

**※受講希望者と施設代表者双方の申込みをもって受付とします。**

#### 受講希望者

「受講動機、学びたいこと」をテーマにレポート（A4用紙1枚）を作成し、以下受講申込みフォーム（ぐんま電子申請受付システム）から申込みを行う。

**（令和6年度看護学実習指導者養成講習会）受講申込みフォーム**

[https://apply.e-tumo.jp/pref-gunma-u/offer/offerList\\_detail?tempSeq=18471](https://apply.e-tumo.jp/pref-gunma-u/offer/offerList_detail?tempSeq=18471)

#### 施設代表者

①②を事前に群馬県ホームページまたは以下、受講者推薦フォーム（ぐんま電子申請受付システム）からダウンロードし、必要事項を入力した上でファイルをアップロードする。

**（令和6年度看護学実習指導者養成講習会）受講者推薦フォーム**

[https://apply.e-tumo.jp/pref-gunma-u/offer/offerList\\_detail?tempSeq=18470](https://apply.e-tumo.jp/pref-gunma-u/offer/offerList_detail?tempSeq=18470)

①所属長の推薦書（様式1） ※推薦者一人につき、1部作成

②実習指導者充足状況調査票（様式2）

## 1.0 受講者の選考および決定

- (1) 書類審査の上、群馬県健康福祉部医務課長が決定する。
- (2) 希望者多数の場合は、以下の者を優先する。
  - ①実習施設に勤務し、実習指導を行っている者及び今後指導に当たる予定の者
  - ②本講習会修了者の充足率が低い施設に勤務する者
  - ③前年度までに本講習会に申込みを行い、非該当となった者
- (3) 令和6年6月下旬までに受講の可否を通知する。

## 1.1 受講料及びその他経費

- (1) 受講料 40,000円(資料代を含む)
- (2) 交通費、抗体価検査費用等  
※抗体価検査については1.3(1)を参照

## 1.2 修了認定

本講習会において所定の単位及び時間数(10単位、180時間)を修得した者に対し、厚生労働省が指定する「保健師助産師看護師実習指導者講習会」の修了証を交付する。

## 1.3 その他

- (1) 病院で見学実習を行う予定のため、院内感染および職業感染予防の観点から、各種感染症(麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎・B型肝炎)に対する抗体価検査結果の事前提出が必要です。  
抗体価検査結果は受講開始日を基準とし、5年以内に検査した結果を有効とします。また、抗体価の数値により、ワクチン接種が必要になる場合もありますので、御承知おきください。  
(詳細は受講決定通知にて御案内します。)
- (2) 授業をオンライン(ZOOM)で実施する可能性があります。また、実習記録の作成やグループワーク等でデータを共有しながら学修を進めます。パソコン(もしくはタブレット)および受講可能なインターネット(有線・Wi-Fiなど)環境を整えてください。  
※スマートフォンでは、授業資料が閲覧できません。

## 1.4 個人情報の取扱い

群馬県庁、群馬立県民健康科学大学では「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、個人情報の適切な取り扱いに努め、安全管理のために必要な措置を講じております。受講選考および受講手続きにあたって提出いただいた個人情報は、必要な業務において使用いたします。なお、本講習会実施に際して取得した個人情報は、法律で定められた適正な手続きにより開示を求められた場合以外に、本人の承諾なしに第三者へ開示・提供することはありません。

## 1.5 連絡先

群馬県健康福祉部医務課看護係

電話：027-226-2538

## 令和6年度看護学実習指導者養成講習会 日程表

\*講師敬称略

月日	曜日	時限	科目（午前）	講師	時限	科目（午後）	講師
7月22日	月	—	開講式		—	オリエンテーション	高橋・葉騰
		—			—		
7月23日	火	I	看護の本質と専門性①	山下	III	看護学教育課程論①	清水
		II	看護の本質と専門性②	山下	IV	看護学教育課程論②	田村
7月30日	火	I	看護の本質と専門性③	山下	III	看護学教育課程論③	田村
		II	看護の本質と専門性④	山下	IV	看護学教育課程論④	清水
7月31日	水	I	授業過程論①	山口	III	看護学教育課程論⑦	清水
		II	授業過程論②	山口	IV	看護学教育課程論⑥	大澤
8月1日	木	I	授業過程論③	山口	III	看護学教育課程論⑤	國清
		II	授業過程論④	山口	IV	看護学教育課程論⑧	清水
8月5日	月	I	授業過程論⑤	山口	III	教育の原理①	音山
		II	授業過程論⑥	山口	IV	教育の原理②	音山
8月6日	火	I	教育の原理③	音山	III	看護の本質と専門性⑤	山下
		II	教育の原理④	音山	IV	看護の本質と専門性⑥	山下
8月7日	水	I	教育の原理⑤	音山	III	看護学実習指導論①※	松田
		II	教育の原理⑥	音山	IV	看護学実習指導論②※	松田・高橋 河内・葉騰
8月8日	木	I	教育の原理⑦	音山	III	自己研修（実習準備）	
		II	教育の原理⑧	音山	IV	自己研修（実習準備）	
8月16日	金	I	青年期の発達と学習①	音山	III	授業過程論⑦	山口
		II	青年期の発達と学習②	音山	IV	授業過程論⑧	山口
8月19日	月	I	教育評価論①	山口	III	青年期の発達と学習③	垣上
		II	教育評価論②	山口	IV	青年期の発達と学習④	垣上
8月20日	火	I	看護学実習指導論③※	服部	III	看護の本質と専門性⑦	山下
		II	看護学実習指導論④※	服部	IV	看護の本質と専門性⑧	山下
8月21日	水	I	青年期の発達と学習⑤	音山	III	看護学実習指導論⑦※	松田
		II	青年期の発達と学習⑥	音山	IV	看護学実習指導論⑧※	松田
8月22日	木	I	教育評価論③	山口	III	看護学実習指導論⑨※	松田
		II	教育評価論④	山口	IV	看護学実習指導論⑩※	松田
8月23日	金	I	青年期の発達と学習⑦	音山	III	看護学実習指導論⑬	大川
		II	青年期の発達と学習⑧	音山	IV	自己研修（実習準備）	
8月26日	月	I	教育評価論⑤	山口	III	看護学実習指導論⑪※	河内
		II	教育評価論⑥	山口	IV	看護学実習指導論⑭※	佐々木
8月27日	火	I	看護学実習指導論⑮※	金谷	III	看護学実習指導論⑫※	河内
		II	看護学実習指導論⑮	生方	IV	看護学実習指導論⑯	富永

<別紙①-1>

月日	曜日	時限	科目（午前）	講師	時限	科目（午後）	講師
8月28日	水	I	看護学実習指導論⑰	廣瀬	III	看護学実習指導論⑱	狩野
		II	看護学実習指導論⑯※	金谷	IV	看護学実習指導論⑲	垣上
8月29日	木	I	自己研修（実習準備）		III	自己研修（実習準備）	
		II	自己研修（実習準備）		IV	自己研修（実習準備）	
8月30日	金	I	看護学実習指導論⑳※	松田・高橋 河内・葉騰	III	教育評価論⑦	山口
		II	看護学実習指導論㉑※	松田・高橋 河内・葉騰	IV	教育評価論⑧	山口
参加観察実習期間⑳～㉗（9/2～9/12）							
9月13日	金	I	自己研修（記録整理）		III	自己研修（記録整理）	
		II	自己研修（記録整理）		IV	自己研修（記録整理）	
9月17日	火	I	看護学実習指導論㉘※	松田・高橋 葉騰	III	看護学実習指導論㉙※	松田・高橋 葉騰
		II	看護学実習指導論㉚※	松田・高橋 葉騰	IV	自己研修（実習のまとめ）	
9月18日	水	I	看護学実習指導論㉛	松田・高橋 葉騰	III	看護学実習指導論㉜	松田・高橋 河内・葉騰
		II	看護学実習指導論㉝	松田・高橋 葉騰	IV	自己研修	
9月19日	木	I	看護学実習指導論㉞	松田・高橋 河内・葉騰	III	看護学実習指導論㉟	松田・高橋 河内・葉騰
		II	看護学実習指導論㊱	松田・高橋 河内・葉騰	IV	自己研修	
9月20日	金	I	看護学実習指導論㊲	松田・高橋 河内・葉騰	III	自己研修	
		II	看護学実習指導論㊳	松田・高橋 河内・葉騰	IV	自己研修	
9月24日	火	I	看護学実習指導論㊴	松田・高橋 河内・葉騰	III	看護学実習指導論㊵	松田・高橋 河内・葉騰
		II	看護学実習指導論㊶	松田・高橋 河内・葉騰	IV	自己研修	
9月25日	水	I	看護学実習指導論㊷	松田・高橋 河内・葉騰	III	看護学実習指導論㊸	松田・高橋 河内・葉騰
		II	看護学実習指導論㊹	松田・高橋 河内・葉騰	IV	看護学実習指導論㊺※	松田
9月27日	金	-	講習会まとめ		-	-	-
		-	修了式		-	-	-

<備考>

- ・時限 I 限：9:00～10:30、II 限：10:40～12:10、III 限：13:00～14:30、IV 限：14:40～16:10
- ・科目名に※印がついているものは、特定分野の受講生と合同で授業を行う。また、開講式と修了式も合同で行う。
- ・看護学実習指導論の参加観察実習（9月2日～9月12日）を別に指定する実習施設で行う。

令和6年度看護学実習指導者養成講習会 授業科目及び時間数

群馬県立県民健康科学大学

厚生労働省の指定			本学講習会			
指定科目	単位	時間	授業科目 (授業形態)	授業目標及び内容	単位	時間
教育原理	1	15	教育の原理 (講義・演習)	教育の目的と機能、及び教員の法的責任の学修を通して、教育の本質を理解するための基礎知識を修得する。 ・教育の意義、目的 ・教育活動の特性、教育内容	1	15
教育心理	1	15	青年期の発達と学習 (講義・演習)	青年期の発達の特徴と学習理論の学修を通して、青年期に起こりうる健康問題とその支援の在り方について考察することを通して、教育的支援を必要とする対象の理解に必要な知識を修得する。 ・人間の発達 ・青年期の発達(学習・パーソナリティ) ・青年期の学習支援	1	15
教育評価	1	15	教育評価論 (講義)	教育評価の意義と機能、評価方法の学修を通して、教育評価の基礎理論、知識を修得する。 ・教育評価の意義と機能 ・教育評価の方法 ・実習評価の方法	1	15
教育方法	1	15	授業過程論 (講義)	授業の定義、授業形態、授業の成立要件の学修を通して、EBNE 展開の基礎となる授業設計と展開に必要な知識・技術・態度を修得する。 ・授業の形態 ・授業の方法 ・教育方法と教材の活用 ・教授-学習過程の理解	1	15
看護論	1	15	看護の本質と専門性 (講義)	看護理論の学修を通して、科学的根拠に基づく看護学教育(EBNE)の基盤となる知識を修得する。 ・看護理論の概説 ・ナイチンゲール ・ヘンダーソン ・キング	1	15
看護教育課程論	1	15	看護学教育課程論 (講義)	看護基礎教育に携わる看護職者として教育的機能を果たすための基盤となる知識を修得する。 ・カリキュラムとは ・カリキュラムと看護学実習 ・看護基礎教育課程のカリキュラムの特徴 保健師教育課程、助産師教育課程 看護師教育課程 (大学・短期大学、3年課程、2年課程) 准看護師課程	1	15
実習指導方法論	2	30	看護学実習指導論 (講義・演習・実習)	実習指導を展開する上で必要な教授活動の実際・実習指導計画の学修を通して、学生の実習目標達成につながる実習指導に必要な知識・技術・態度を修得する。 ・看護学実習の特徴 ・青年期の心理的特徴と実習中の学生の学習活動 ・実習指導者の役割、教員との連携 ・実習指導者の教授活動 ・実習指導に必要な倫理と評価の知識 ・実習指導計画の立案とその展開方法	4	90
実習指導方法演習	2	60				
合計	10	180		合計	10	180

授業をオンライン(ZOOM)で実施する可能性や実習記録の作成、グループワーク等でデータを共有しながら学修を進めます。  
パソコン(もしくはタブレット)および受講可能なインターネット(有線・Wi-Fiなど)環境を整えてください。

※スマートフォンでは、授業資料が閲覧できません。